

新潟県

公民館月報

昭和56年5月号

発行所 新潟県公民館連合会

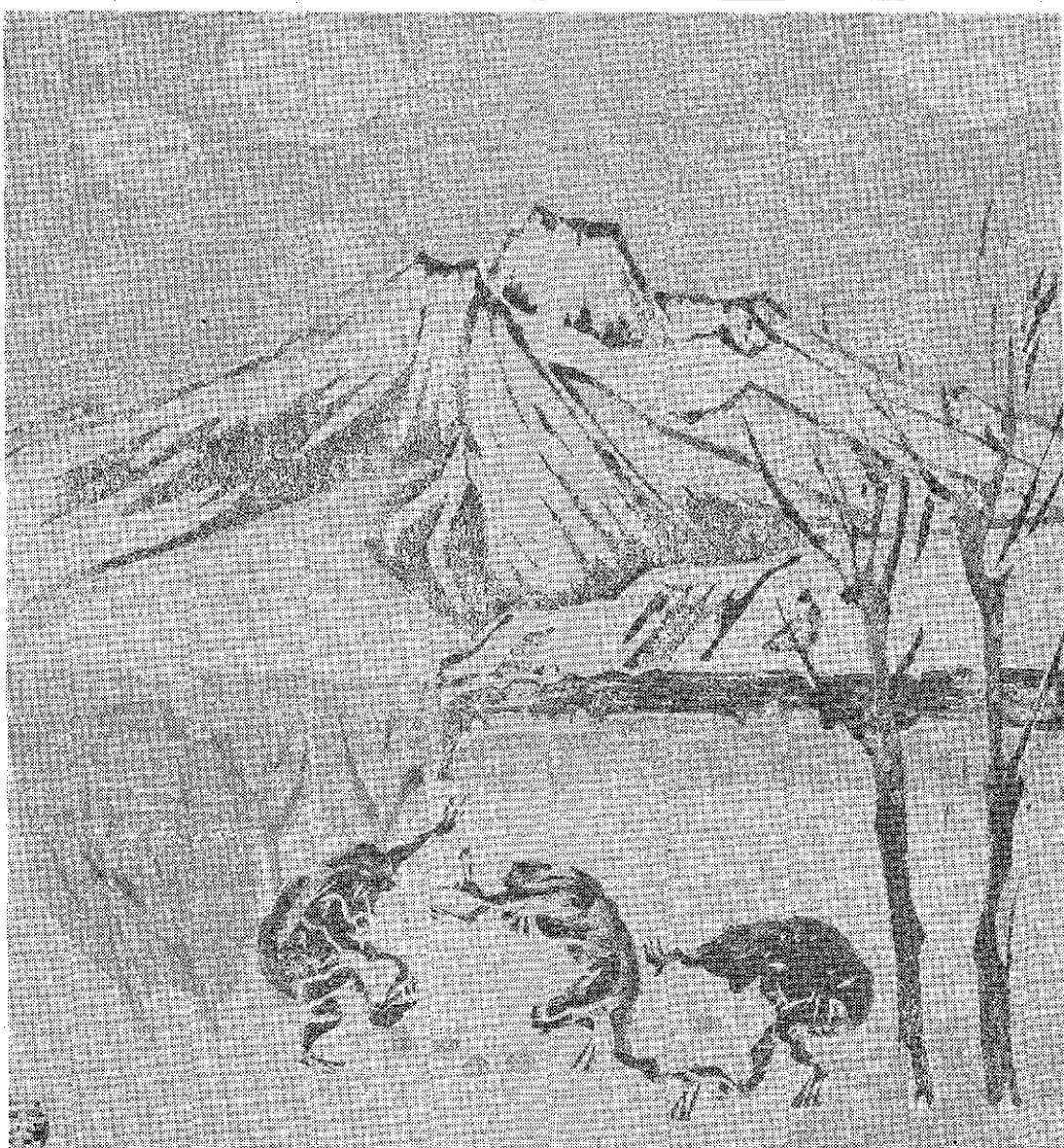
【新潟市川端町2-9・県林業会館内】

【電話・新潟(0252)24-6073】【振替新潟4049】

発行人 会長 石井耕一

編集人 事務局長 本田清

【定価1部 90円 年共・年額 1,080円】



妙高高原の春

頭の上に、抜けるような
青空が広がっています。今
年もまた、河童(かっぱ)
たちの春の宴(うたげ)が
始まりました。
つらくなかった冬を耐え
抜いたよろこびが、陽気な
陽さしに照り返るこの雪原
に誘うのです。春の香りを
いっぱいにふくんだ風が、
やさしく彼らのほほをかすめま
す。「俺たちの夏もうすぐだ」
と、うかれているのです。

今年の雪を、「マラソン豪雪」と名付けた報道がありました。一時はどうなるのかと不安だったた
ず高い雪の壁も、三寒四温の言葉とともに信じられないほど低くな
っています。改めて自然の律気さ
に感心させられる季節でもあります。

古来、私たちの新井は「水の
都」でもありました。関川、矢代
川と、あるさとの野山を縦横に走
る川すじが、今も豊かな実りを恵
み続けているのです。そんな川で
時を忘れてのかじか取りやナンガ
レ、コウラ干し……。そして河童
へのあこがれ。少年時代のなつか
しい川の想い出です。

この版画は、こうした少年時代
への甘美な回想と、待ちわびた春
の訪ずれのよろこびが交錯した私
のロマンであるのです。

絵・文 植木 秀信
(新井市広報協力員・イーゼル会)

第一回評議員会

厳しい予算を審議

公振連との共通課題として前進

四月十五日、新潟市で開かれた本年度第一回評議員会で、昭和五十六年度の県公連事業計画・予算案などが審議決定された。

本年度は、県費事業補助総額が前年度に對し十円増額されたものの、市町村一般分担金が二十五万円の減額、事業分担金が百二十四万円の減額というきびしい財政運営を強いられるため、事業の拡充強化は望めず、前年度に對し七十万五千円の事業費の削減のほか、職員給の昇給ストップという最悪の局面に立たされている。このため今後開催される公民館振興市町村長連盟とのタイアップによって問題点の打開をはかるための措置が検討されることになっている。

以下は、本年度事業計画のあらましと、当日承認された第三十二回新潟県公民館大会要項の骨子を左に掲載した。なお、この大会要項は講師などのきまり次第、各市町村公民館あて送付されることになっている。

昭和五十六年度事業計画

一、重点目標

① 市町村公民館の振興は、第一に施設整備の拡充強化にあることを認識し、この機運をつゝみ盛り上げるために、公民館大会等の機会を活用して相互研修に努める。

② 新潟県公民館連合市町村長連盟との提携をいつそう強め公民館振興に関する国および地方公共団体の行政施策の強化促進に資する。

③ 公民館をめぐる諸制度改善への提言を実現し、社会教育法の一部改正への世論を高める。

④ 市町村公民館の実際活動の充実と向上に資するため新潟県公民館月報の紙面刷新をはかると

(第一回評議員会で立ってあいさつする石井会長)

市町村公民館連合市町村長連

行の開催をめぐる諸制度改善へ

の提言を実現し、社会教育法

の一部改正への世論を高める。

市町村公民館の実際活動の充

実と向上に資するため新潟県公民館月報の紙面刷新をはかると

石井会長韓国文化院を視察

る。

本会長の石井耕一氏(豊栄市長)が四月二十九日から廿三日来港し、新潟市中央公民館、同牧

め、新潟市長ならびに新潟県

県公民館連合会の理

解と扶助を希望してい

る。読者層の増加に努める。

新潟県公民館連合会の健全な研修会を開催していくた

め、新潟市長ならびに新潟県

公民館連合会の理解と扶助を希望してい

る。研修会を継続して開催するため、新潟市長ならびに新潟県

公民館連合会の健全な研修会を開催していくた

め、新潟市長ならびに新潟県

公民館連合会の理解と扶助を希望してい

二、内容別事業計画	
1 連絡協議	公民館大会参加(八月二十日午後二時)
(1) 全国公民館連合会総会一回	(2) 第四回全国公民館研究集会参加(十月京都府)
(2) 関東甲信越公民館連絡協議会総会	(3) 第三十回全国公民館振興大会参加(十一月東京都)
(3) 関東甲信越公民館連絡協議会総会	(4) 行政組織相談事業に協力
(4) 県公連主事会幹事会	(5) 安全意識事業に協力
(5) 県公連編集委員会二回	(6) 明るく正しい選舉推進運動に協力
(6) 県公連主事会幹事会	(7) 第三回全国公民館振興大会参加(十一月東京都)
(7) 県公連主事会幹事会	(8) 資料発行・あっせん
(8) 県公連主事会幹事会	(9) 貯蓄推進運動に協力
(9) 県公連主事会幹事会	(10) 新生活運動に協力
(10) 県公連主事会幹事会	(11) 交通安全運動に協力
(11) 県公連主事会幹事会	(12) 緑化推進運動に協力
(12) 県公連主事会幹事会	(13) 環境衛生運動に協力
(13) 県公連主事会幹事会	(14) 健康運動に協力
(14) 県公連主事会幹事会	(15) 社会を明るくする運動に協力
(15) 県公連主事会幹事会	(16) 各種過問運動に協力
(16) 県公連主事会幹事会	(17) 青少年育成運動(県民会議)
(17) 県公連主事会幹事会	(18) 国民体力づくり運動に協力
(18) 県公連主事会幹事会	(19) 供給水を守る運動に協力
(19) 県公連主事会幹事会	(20) 人権運動に協力
(20) 県公連主事会幹事会	(21) 各種過問運動に協力

市町村公民館連合市町村長連

行の開催をめぐる諸制度改善へ

の提言を実現し、社会教育法

の一部改正への世論を高める。

市町村公民館の実際活動の充

実と向上に資するため新潟県公民

文化院の代表団訪韓

の訪韓は、全國連と韓国文化

院連の二環として派遣されたも

の。昨年五月二十四日、来日した韓

國文化院の代表団訪韓

訪韓はこれに対する日本からの訪

問事業。一行は、橋本、徳島、愛

媛高知などの代表名一名

井輪公良館、それに豊栄市中央公民館を視察していくたが、今回の

韓國の文化院は、それぞれ法人格をもち、各運営委員会が年間計

井耕一メモにも、開闢を紹介す

新館 公民館繁盛記

(6)

広い施設有効に使う

活動しやすいと地区の人たち

高畠地区は、延床面積約一・五耕種面積入ったところもあり、三万七千人を有する集落である。その内九〇%くらいの人が、この地区的住民意識や連帯感がかなり高い。

高畠地区は、はるかの住民とその分家であり、と10%くらいの人は駅高畠に住むいた人たちであるので、地区の中心となるといつもの道路の中心となるといつもの道路敷にかかる民家も十戸くらいあつたことから「高畠道路で部落を分断されて困る」と理屈を運転で、路線変更の要請を日本道路公団に強力に陳情

昭和五十三年七月、北陸高速自動車道の路線が発表になった。それによると、高畠地区公民館がそ

の道路の中心となるといつもの道路敷にかかる民家も十戸くらいあつたことから「高畠道路で部落を分断されて困る」と理屈を運転で、路線変更の要請を日本道路公団に強力に陳情

したが聞き入れてもらえないかった。そうしたことない、地域活動の実力、地区全住民の新公民館に対する期待と熱意が大きかった賜で、道路敷にかかる民家も十戸くらいあつたことから「高畠道路で部落を分断されて困る」と理屈を運転で、路線変更の要請を日本道路公団に強力に陳情

したが聞き入れてもらえないかった。それが聞かれてもらえないかった。そこで、新公民館が建設され、その不満がすべて解消した。和室などは大会議室、小会議室、授業室などに分かれ、地区の中央附近に、敷地面積一、一三四平方メートル、延床面積四四七平方メートルの近代的なすばらしい公民館が、昭和五十五年十二月に完成した。このように順調に建設されたのも、関係職権者の協力で、地区全住民の新公民館に対する期待と熱意が大きかった賜で、道路敷にかかる民家も十戸くらいあつたことから「高畠道路で部落を分断されて困る」と理屈を運転で、路線変更の要請を日本道路公団に強力に陳情

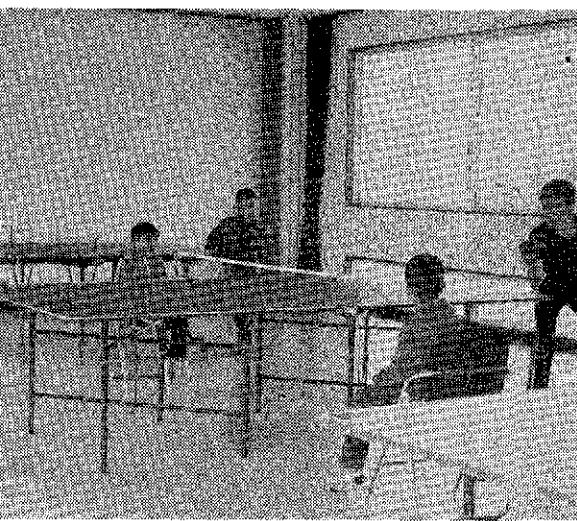
公館は花ばかり、一月号からこれまでにすでに十館の新築公民館が登場。これからも新しい紹介します。

ことがあっても一組しかできない

かかった。

新しい公民館によって、今までの不便さがすべて解消した。和室などは大会議室、小会議室、授業室などに分かれ、地区の中央附近に、敷地面積一、一三四平方メートル、延床面積四四七平方メートルの近代的なすばらしい公民館が、昭和五十五年十二月に完成した。このように順調に建設されたのも、関係職権者の協力で、地区全住民の新公民館に対する期待と熱意が大きかった賜で、道路敷にかかる民家も十戸くらいあつたことから「高畠道路で部落を分断されて困る」と理屈を運転で、路線変更の要請を日本道路公団に強力に陳情

したが聞き入れてもらえないかった。そこで、新公民館が建設され、その不満がすべて解消した。和室などは大会議室、小会議室、授業室などに分かれ、地区の中央附近に、敷地面積一、一三四平方メートル、延床面積四四七平方メートルの近代的なすばらしい公民館が、昭和五十五年十二月に完成した。このように順調に建設されたのも、関係職権者の協力で、地区全住民の新公民館に対する期待と熱意が大きかった賜で、道路敷にかかる民家も十戸くらいあつたことから「高畠道路で部落を分断されて困る」と理屈を運転で、路線変更の要請を日本道路公団に強力に陳情



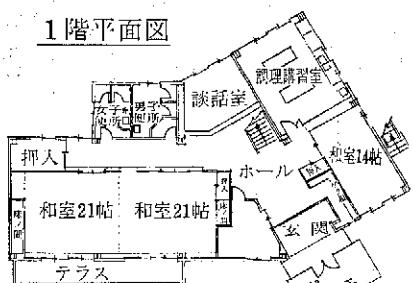
→ 広々と使用できるよう
になつた公民館

する子どもたち

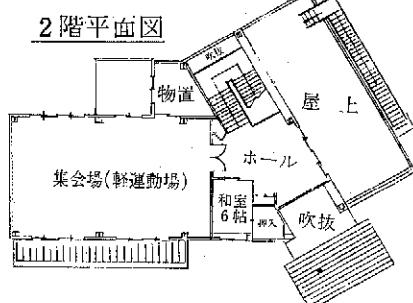
軽運動場で卓球を

↓

1階平面図

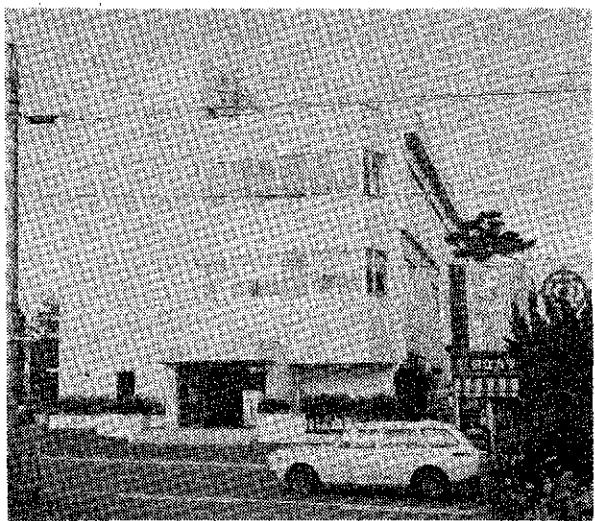


2階平面図



また新生活運動の生活改善面でも利用されてゆくであろう。新公民館を建設した目的は、公民館活動を活性化し、すばらしい地域づくりにあるのだから、私は新公民館にあわせ、活動を発展させねばと決意してゐる。(青海町高畠地区公民館長・山岸秋太郎)

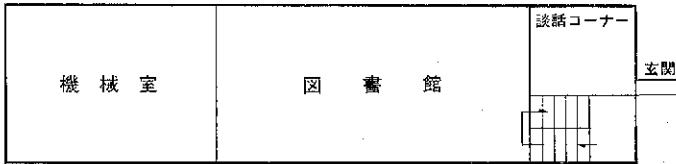
新潟市西地区公民館



(駅近く、バス停前という交通の便が良いところに位置する)

構造 鉄筋コンクリート3階建(1部塔屋)
面積 建物面積 1,621.21m²
敷地面積 1,018.16m²

1階



2階

講座室(40人)	第1和室(40人)	会議室(12人)	公民館事務室
美術工作室(40人)	第2和室(20人)	F+R	便所

3階

ホール (150人)	トレー ニング室	調理実習室 (40人)
	クラブ 室	F+R 便所

公民館関係法令・解説

公民館長・公民館主事・公民館職員・公民館運営審議会委員・社会教育主事・社会教育委員・教育委員会関係者・公民館を利用する人・社会教育関係団体関係者等の必携の書として広く活用されています。

都市化とともに歩む

職員の努力で活動も良好

西地区公民館は、設立してから計画を進めていた。まことにあります。地域の社会教育活動た、施設と併せて職員懇親会を充実の拠点として、昭和五十五年四月に新築開館した。市は社会教育施設の整備計画を年次計画で進めており、西地区公民館は、その名のとおり、市の西端に位置する赤塚・中西・堀井輪・石山・野原野の各地区を対象として、西地区の拠点館であり、場所は内閣館を併用し、五十五年度から地区館とも責任館長を配置され、開館した。

現在、合併町村を抱えている公民館の課題は、その地域社会の変化とともに、複雑であると思われるが、私がこの三地区を見ても、内閣は都市化が激しく、今や七割の人が多く、長男も大方サラリーマンといった状況だ。田んぼのくらには新潟市の居住者が占められている。赤塚は主として畑作で、作業は機械を使って片手間にやる工作である。この地区は、農業地帯であり、ここでは田舎者が多い。しかし、この地区は、スポーツや専門的な趣味活動を通して仲間づくりを主眼に進めているが、先

とった状況である。

このように生活条件がさまざまあるならば、そこから生ずる住民意識も異なるわけだ。事業一つ組むにしても、それなりの苦労がある。

長い年月にわたる職員の努力に

より、地域の理解、協力も得られ、婦人会や若青年会、青年会、老人クラブ等も健在で活動しているので、諸団体との連携は良好である。

年代も流れ、社会も変化する中で、新館の完成を契機に「新たな努力も考えねばならぬ」、公民館はますます多忙となることである。

斯うした時代である。

（新潟市西地区公民館
大塚慶治）

◎内容

教育基本法・社会教育法・社会教育法施行令・公民館の設置及び運営に関する基準規程・通達「公民館基準の取扱いについて」解説つき。

A5判34ページ・1部 250円(送料実費)

◎お申し込み先

〒951 新潟市川端町2-9 県林業会館内
県公民館連合会事務局 電話 0252(24)6073

第32回新潟県公民館大会
昭和56年8月21日(金)
三条市体育文化センター

主題 80年代の公民館の経営
活動はどうあるべきか

昭和56年度県公連役員・評議員名簿

郡市名	役名	評議員名	公民館名	郡市名	役名	評議員名	公民館名
下 越							
新潟市	副会長			十日町市	名夫作雄	大八鍼	公民館
新発田市				見附市	豊繁	松益	市中央
村上市				尾山川町	康宇	由泰	市村
新潟市				北諸町	益由	泰	町町
上越市				高井村	高井	高井	中央
新潟市				南蒲原町	高村	羽	羽村
新潟市				三吉町	三吉	三吉	中央
新潟市				北魚沼郡	北魚沼	北魚沼	市
新潟市				中魚沼郡	中魚沼	中魚沼	市
新潟市				東頸城郡	東頸城	東頸城	市
新潟市				西頸城郡	西頸城	西頸城	市
中 越							
長岡市	副会長			長岡市	昌雄	一雄	市中央
三条市	理			三条市	三念	平作	中央
柏崎市	事			柏崎市	千善	正啓	中央
小千谷市	監			小千谷市	耕恒	直旦	市
加茂市	事			加茂市	太寛	喜富	市
上 越							
糸魚川市	副会長			藤井	秀佐	敏三	市中央
新潟市	理			伊藤	伊吉	敏三	市中央
中頸城郡	事			塚丸	塚丸	三哲	市中央
東頸城郡	監			高橋	高橋	徹	市中央
編集委員							
飯塚 正之(上 越)				徳間 助夫(柏崎市)			
佐藤 和(堀之内町)				小池 直臣(豊浦町)			
石崎 海夫(新潟市)				青木 昭平(県社教)			



写真は事務室で明るく執務中の高橋良一 氏

長い間、これまでの経験をもとに、公民館の運営について語りながら、その活動の意義と目的について語りました。また、その中で、公民館の運営がどのように進むべきかについて意見交換を行いました。

昭和四十九年新潟市以来公民館職員として、初任事務官内組合連絡の発展、創設技術などを学び、どこで習ったのか知らないが、きちんとやってのける人である。あとでわかったが、公民館の事業に貢献する立場から、自分も参加する。剣道初段

プロフィール

松之山公民館

高橋良一 氏 64

